

苫小牧市地域公共交通活性化協議会における地域公共交通確保維持改善事業の概要

概要

樽前地域は苫小牧市の西部に位置し、路線バス(錦西樽前ガロー線:平成23年度まで運行)の利用者は著しく少なく、今後の生活交通手段の維持・確保が必要な地域である。

地域公共交通の現況

- ・ JR室蘭本線(錦岡駅)
- ・ 道南バス(株)
(市内5路線、錦西営業所)
(登別温泉・苫小牧線、錦岡西)
- ・ 樽前予約運行型バス
(錦岡駅・錦西営業所・錦岡西との接続)

苫小牧市地域内フィーダー系統確保維持計画の目標・効果

目標

利用者 7,653人(平成23年度)→7,700人
1便あたり 1.7人/便(平成23年度)→2.0人/便

効果

スクールバスとの一元化による効率化
利用者の利便性の向上
幹線系統等との接続による、広域的移動の支援

苫小牧市地域公共交通活性化協議会開催状況

- | | |
|------------|--|
| 平成24年6月8日 | 第13回協議会を開催 |
| 主な協議事項 | ・ 事業計画について
・ 樽前予約運行型バス運行計画及び認定申請の変更について |
| 平成24年9月20日 | 第14回協議会を開催 |
| 主な協議事項 | ・ 樽前予約運行型バスダイヤ改正について |

平成25年度事業概要

苫小牧市樽前地区内を運行区域とし、地域内幹線系統、市内バス路線、JRとの接続を効率的に行い、利用者の広域的移動を可能にする。

平成25年度事業の実施状況

1) プロセス、創意工夫

平成24年度（4月～9月）の運行を終え、利用者にアンケート調査を実施。結果に基づき、運行の更なる効率化を図り、平成25年4月1日より、予約時間の延長及び増便することを決定。

2) 運行ルート



3) 利用実績

平成25年度利用実績(人)

10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
835	661	450	379	380	346	3,051

4) 収入実績

平成25年度収入実績(円)

10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
13,419	13,105	11,791	8,772	9,324	11,152	67,563

5) 事業実施の適切性

予約運行型のため一部運休した便があったが、事業は概ね適切に実施された。

6) 目標・効果達成状況

利用者数

目標 7,700人/年 実績 3,051人/半年 見込 6,847人/年

1便あたりの利用者数

目標 2.0人/便 実績 1.8人/便 見込 2.4人/便

7) 事業の今後の改善点

利用実態の分析を進め、より効率的な運行を目指す。

- ・ダイヤ改正
- ・予約時間の変更
- ・その他利用者の要望を集約

8) 地方運輸局及び地方航空局における二次評価結果

自己評価のとおり適切に事業が実施されている。

現時点では、利用者数の年間目標を達成できない見込みとなって

いるが、1便あたりの利用者数は年間目標の達成が期待できることから、1便あたりの利用者数をベースにするなど、事実即したより適切な目標値の設定と予約時間の延長や増便、ダイヤ改正等の利用促進策により持続可能な事業となることを期待する。